

“クボタショック”から7年

アスベスト被害の 救済と根絶をめざす 尼崎集会に参加しましょう!

参加自由
無料

6月30日(土) 正午～4時半

小田公民館 JR 尼崎駅東北すぐ 電話(06-6495-3181)

7年前の2005年6月29、30日一クボタは79名に及ぶ自社・関連企業アスベスト被害の死亡労働者数を明らかにし、また、30日には今は亡き前田さん、土井さん、早川さんの3人が、周辺住民被害者としてクボタから見舞金を受取ったことを、患者と家族の会や支援団体と共に明らかにしました。(公害としてのアスベスト被害)

このクボタショックによって、まさに隠されていた日本のアスベスト被害の実態が一気に人々の目にさらされることになりました。

クボタ旧神崎工場周辺の石綿被害者は現在、私たちの確認しているだけですでに260人を超え、そのうち、3月末で232人にクボタが「救済金」を支払っています。また、クボタの工場内の被害者も165人(社員)を数えています。何と、尼崎市の東部だけで420人ものアスベスト被害者(中皮腫・肺がん・石綿肺など)が確認されているのです。

2010年度までに中皮腫の死亡者は全国で約17,000人となっていますが、このうち労災保険や石綿救済法の認定を受けている人は10,000人。労災補償も救済法認定もされていない人がまだたくさんおられるのです。(石綿による肺がんはさらにひどい実態。請求期限を大幅に延長させました)

私たちはクボタショックを忘れることなく、**あまりにも悲惨な結果をもたらしているアスベスト被害の実態**を広く世間の人々に知ってもらうため、今年もまた尼崎集会を計画しました。ぜひぜひたくさんご参加下さい!

主催：中皮腫・アスベスト疾患 患者と家族の会／同 尼崎支部／尼崎労働者安全衛生センター

後援：ひょうご労働安全衛生センター／関西労働者安全センター／石綿対策全国連絡会議／全国労働安全衛生センター連絡会議／中皮腫・じん肺・アスベストセンター／ 尼崎市

お問い合わせは…TEL・FAX 06-4950-6653 尼崎安全センターまで

6月30日(土) / 正午より

- 映像でふり返るクボタショック 明日への伝言 — 矢木龍八からのメッセージ
- アスベスト被害者は訴える
- 尼崎市石綿被害調査結果報告 (何が明らかになったのか)
……市保健所担当者・尼崎安全センター
- アスベスト関連疾患治療の現段階……名取雄司 (アスベストセンター所長、医師)
- 音楽と講談で元気をつけよう……「空をゆくツバメ」、旭堂南陵師匠
- 韓国でのアスベスト被害との闘い……現地より集会参加
- 石綿被害とたたかう泉南から……泉南国賠訴訟原告ほか
- 石の綿問題・マンガが完成しました！……神戸大、精華大
- 肺がんの認定を拓げる闘いなど裁判原告紹介
- 2012アスベスト被害根絶尼崎宣言



泉南の被害者との交流 於 事務所

ご/案/内

アスベスト写真展

(東日本大震災とアスベストなど)

AM10時より ホール前ロビーにて

アスベスト相談会

AM10時～正午 公民館2Fにて

集会、写真展、相談会とも
どなたでも参加できます。(無料)



明日への伝言

アスベストショックからノンアスベスト社会へ

未曾有のアスベスト被害「クボタショック」

助けてほしい、命と、心と、家族を…

〓緩慢なる惨劇、に立ち向かう患者と家族の手記

編著：中皮腫・アスベスト疾患 患者と家族の会 尼崎支部
尼崎労働者安全衛生センター

〒660-0802 尼崎市長洲中通1-7-6 TEL・FAX：06-4950-6653
E-mail a4p8bv@bma.biglobe.ne.jp

発行：(株)アットワークス 定価：本体1,800円+税